

安全衛生委員会だより 2019年4月号

4月の月間目標

墜落災害防止

4月は新入社員の入社や異動で新たな職場や現場で作業をスタートする人たちが増えます。このような方々は、「新規入場者」と称され、経験年数に関係なく、働く職場や現場に初めて入った労働者の方達です。災害防止策としては、新規入場者の「教育・訓練」の実施と「作業の安全」の確保が非常に重要なポイントになります。事故撲滅に向け、決して慌てず、基本ルールを守り、地道な取り組みをお願いします。今期は、全社一丸となり、決意も新たに無事故・無災害に取り組ましましょう。

スローガン **事故撲滅！ルールと手順を守って安全作業**

4月度の年間行事

墜落・転落事故の防止に努めましょう

品質管理情報

【新製品紹介】

ACドレン管用の伸縮継手の紹介です。今まで塩ビ管の伸縮継手を使用し保温していたが保温工事無しで施工が可能になります。詳しくは積水化学工業 ACドレン管カタログで御確認をお願いします。

NEW!! **立て管の伸縮処理に最適**
立て管用継手
 空調ドレン立て管もオール保温レス

立て管用伸縮処理継手

特長

- 中空断熱構造で伸縮処理継手も保温不要です。
- 支持金具で継手を固定することができます。

中空用キャップ(PP) 中空断熱構造 本体(PVC) 管で断熱 継手で断熱 管で断熱 ACドレンパイプ 立てバンド

安全衛生委員会より

建設業では全国の死亡災害の約40%以上が、墜落・転落事故になります、十分に注意が必要です。当社でも昨年4月に重傷を負った転落事故が発生しています。立馬（可搬式作業台）を使用時、材料を手に持って昇降したことにより、脚を踏み外し負傷しました。

墜落・転落の障害ダメージは非常に大きく、死亡事故に繋がりがねません。

立馬・脚立からの転落ゼロ!!

立馬・脚立の基本ルールを今一度、確認・遵守する。

墜落・転落防止について（建災防）

様々な作業場所に合わせたリスクアセスメントの実施。フルハーネス型安全帯等の使用。作業主任者を選任する。安全な作業床の設置。作業指揮者を指名する。安全帯の取付設備を設ける。安全な架設通路の設置。開口部・作業床端での安全設備。足場の組立て作業時のルールの厳守。足場の作業床規定の厳守。足場を使用する作業時の点検。移動式足場（ローリングタワー）の組立・使用ルールの厳守。屋根上の作業での安全設備。認定品のはしご、脚立の使用及使用ルールの厳守。認定品の可搬式作業台の使用及び使用ルールの厳守。高所での作業時の手順書検討及び適正配置の確認。ロープ高所作業時の強度及び安全帯取り付けロープの設置。

可搬式作業台を正しく安全に使おう

厳守 天板乗るな またがるな

（脚立使用禁止事項）

1. 開き止めを掛けずの作業禁止
2. 力を入れる作業禁止
3. 身体を乗り出での作業禁止
4. 踏みさんを背にしての作業禁止
5. 天板に乗っての作業禁止
6. 荷物を持つての昇降禁止
7. 斜面、軟弱な場所での作業禁止
8. 頭の上での作業禁止
9. 跨って(またがって)の利用禁止
10. 脚立を作業面に対して垂直に配置しての作業禁止
11. 一人作業禁止

やめよう 不安全作業 脚立作業禁止 1項目

日比谷総合設備株式会社

東北支店

2019年 2月における長時間労働の実態は次のとおりです【管理職含】

・60時間超(単月) 2月:0名、1月:0名、12月:0名、11月:2名、・60時間が5カ月連続:0名
 ・80時間超(2月) 0名、休日4日以上 2月:3名、1月:7名、12月:10名、11月:7名、10月:3

時間外集計	100時間超			70時間超～			3ヶ月連続 70時間超の者
	2月	1月	12月	100時間以下			
総務部門	0	0	0	2月	1月	12月	2月
営業部門	0	0	0	0	0	0	0
ES部門	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0

お疲れ様です

2019年度も始まり、新たな気持ちで安全管理をお願いします。前年のH30年度は東北支店でカード紛失事故1件、全館断水事故1件、物損事故2件計4件の事故が発生しました、今期無事故・無災害で終われる様安全管理の徹底を宜しくお願いします。

安全品質管理部長 島貴克則